

わかほ”で学び 響き合う学級総合

～地域の一員として地域と共に創る
主体的・対話的で深い学び～

長野市立若穂中学校 小林 愛

若穂中学校の総合的な学習の時間

- ・**学級総合**を基本とし、地域の中で学ぶことを大切に。
- ・親でも教師でもない地域の方との関わりの中で、地域のあたたかさを感じ、自分が地域の一員として必要とされる存在であることを実感できる。
→自己肯定感や自己有用感の向上
- ・関わってくださる地域の方にとっても、中学生と一緒に創り上げる喜びややりがいを感じていただいている。

若穂中学校の総合的な学習の時間

1学年

『ふれる』

若穂の魅力を探しに出かけ、地域のひと・もの・ことにふれる。
若穂で活躍する大人にふれる。資料作りを通して、パソコン技能を磨く。

2学年

『つながる』

地域の中で働くことを通して地域とつながる。自分とつながる。
分野別のクラスに分かれ、地域の中で何ができるか考え、働いてみる
地域で活動するよさや、地域に貢献する喜びを感じる。

3学年

『ふかめる』

各学級で地域にかかわるテーマを設定。継続的に関わる。
生徒が自ら、地域の課題に対して企画、発信を行う。探究的な学びの深まり。

令和6年度1年1組

『若穂を自慢しよう!』



令和6年度1年2組

『グルメの魅力発信 in若穂』



令和6年度1年3組

『どんな若穂にしたい?』



令和6年度2年1組

『若穂 魅力 発信！』



令和6年度2年2組

『若穂を盛り上げたい!』



令和6年度2年3組

『若穂と〇〇つながり隊』



令和6年度3年1組

『若穂とつながいる』



令和6年度3年2組

『若Photo's』



令和6年度3年3組

『WA ～和・輪・話・笑～』



令和5～6年度2年3組～3年3組の実践



3年3組総合キャラクター
わかゆきちゃん

＜2年次＞**渡り鳥** ～若穂の人へ恩返し～

- ・ 若穂のあたたかい環境は，どのような人たちのおかげで続いているのか
- ・ 若穂を支えている人に出会い，その人たちと共に自分たちも若穂を支えたい。
- ・ 2年3組が渡り鳥となって，若穂を支える人たちをつなぎ，若穂を支えるより大きな力にしたい。



地域を支える人に数珠つなぎにインタビューに

2年次・・・地域の願いを知る



3年3組総合キャラクター
わかゆきちゃん

**インタビューした地域の方は総勢24名。
たくさんの地域の方とお話する中で、地
域の方の願いを聞くことができた。**

**「中学生と一緒にになって
若穂を盛り上げていきたい」**



地域の活動に参加してみよう！



3年次・・・新たな願い

(地域の方から) 「中学生と一緒にになって
若穂を盛り上げていきたい」



3年3組総合キャラクター
わかゆきちゃん

イベントへでのお手伝いやブース運営の経験



今度は、イベント自体を自分たちでつukれないか

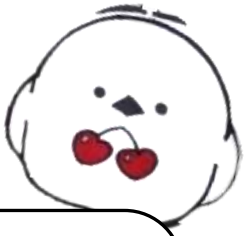


『WA ～和 輪 話 笑～』

地域の人たちとたくさん話して、若穂の人も3-3も輪になって、笑顔になれる平和な若穂にしたい！！

3年次・・・調査＆相談

3年3組総合キャラクター
わかゆきちゃん



地域の食堂「いまのま」さんに相談

- ・メニューは、「だれが食べるか」という視点が大事。
- ・復興豆腐を使って家でも作ってみようと思えるメニューにする

イベント開催の場所を調査

- ・実際にやるときのことをイメージして考えたり，駐車場のことを考えてたりして見てくることができた。（A生）



地域コーディネーターのTさんと相談

- ・どんな人たちに来てほしいかを考える。誘い合って若穂のいろんな人が来れるイベントを考える。

生徒だけでは気づけない新たな視点 深まり

3年次・・・調査＆相談

若穂中学校 3-3のみなさんへ

* イベントを企画するにあたって主に留意すること。

1. 実行委員会組織の発足（役員構成）

2. テーマの設定，開催趣旨

3. 役割分担

イベント企係，会場レイアウト係，広報宣伝係（チラシ・ポスター・マスコミ・放送等），進行係，物販係（販売一何をどこでどのように），抽選係（景品・抽選券・引き換え所），駐車場係，案内係，会計係，音響装置 など

4. 留意点

- （1）全体スケジュールの設定（事前準備から当日まで）
- （2）事業計画・予算計画の作成
- （3）雨天対策（テントまたは屋内変更場所）
- （4）開会セレモニー（どこで誰が・・・）
- （5）本部席設置（放送係）・マスコミ窓口の設定
- （6）中間進行状況確認（班長集合）・・・



3年3組企画イベント

3年3組総合キャラクター
わかゆきちゃん



若穂だよ全員集合！

を開催することが決定！

総務係・会計係・広報係・
会場係・案内係・物販係・
音響係・駐車場係・
商品開発係・遊びブース係

に分かれ、それぞれに活動を進めた。

わかほだよ / 全員集合
若穂中学校
11/03 (日) 9:00~13:00
小雨決行

出店者 (敬称略)

- ino-shika
- キャロット
- 倉新Farm
- おじさんクレープ
- 峯村清月堂
- ohisama
- MADOYA
- トーン

MADOYA × 3年3組
コラボクッキー販売!!

中学生ブース

- ★3-3
・おかしつり
・わなげ
- ★2-3
・学校かくれんぼブース
(五歳から小学六年生まで)
・アクセサリ販売
・綿内れんこんPR

タイムスケジュール

- 09:00 開会セレモニー
- 09:30 ムートンの手品
- 10:00 2-3レンコンPR
- 10:15 3-3総合発表
- 10:30 ~休憩~
- 10:45 ムートンの手品
- 11:15 非公認わかほギネス記録
- 12:00 閉会セレモニー

案内図

部会集合場所
大会場
中庭
小庭
校舎
校門
校舎裏
校舎前
校舎横
校舎奥
校舎南
校舎北
校舎東
校舎西
校舎南
校舎北
校舎東
校舎西

販売品

- ・アクセサリ
- ・クレープ
- ・あんバター焼き
- ・野菜
- ・シフォンケーキ
- ・3-3×MADOYA
コラボクッキー
- ・ソフトクリーム
- ・ーロケーキ

※出店者は予定です。
※買い替え・スリッパをご持参ください。
TEL 026-282-2163

いまのま×3-3 お弁当販売

綿内復興豆腐と綿内れんこんを使った お弁当を企画・販売

地域の食堂「いまのま」さんの協力のもと、
何度も試作し、工夫を重ねて販売しました。



※画像はイメージです

若穂中学校
3年3組
2年3組
×
いまのま
コラボ開発

綿内復興豆腐
※今年は豆不足のため復興豆腐は使用していません
&
綿内れんこん
《お弁当》¥500円

1日30食
限定メニュー
若穂中学校
TEL 026-282-2163

和風弁当 11/10
・豆腐いりつくね
・豆腐五目巾着
・綿内れんこんサラダ
・ざつまいもチップス

洋風弁当 11/24
・豆腐ハンバーグ
・豆腐春巻き
・綿内れんこんサラダ
・ざつまいもチップス

《デザート》¥300円
・豆腐白玉 ・豆腐ワッフル

いまのま
長野市若穂綿内
8029番地17
駐車場スペース：8台
10日に和風弁当、24日に洋風弁当に販売です。
10～14:00まで

駐車場係長のA生の学び

**当日校庭にどうラインを引いたらう
まく駐車してもらえるだろう？**

**設計図を書いてみよう。
先生にもアドバイスをもらいたい！**

石灰は野球部のコーチに直談判！

すべて主体的に考え、
自分で判断して動い
ていた。



				×は×の所に行くように言う人、
生 活 の 記 録	学校にあるを促してOKなんでね？			×は校庭内だけで新しく
				のはハイロ！
				1は白線出し、
				1は白線、
			3つある大きい方の外側はスコープ	がもう1つあり、全9列に
			なってますが、良いで材料は？	
			なにかアツバリス等あとは、おしえてください。	
			3分2に一本おかしなことを予定でな。5-4-4-1-2-3-4	
生 活 の 記 録	とりあえずここに今後の事を書いてみます。			
	、ハイロと置か、1セブス等の準備(市村先生?)			
	、白線引き、1赤棒?の作成に。			
	、夢な4人等の作成に。			
	今後やること ⇄			
	いかにして何でもかきこむ。			
	位です。どっかのチーム手配してまだ時間があるかな?なんて思っ			
	てました。が、そんなよりうは無いです。当日前日、前前日の雨だと			
	前穴うめた所が、やはりかきこまね。土だ17の穴うめなので、雨でぬれ			
	7かぐちゃです。			

駐車場係長のA生の学び イベント当日



予定よりも早く集合して、校庭にきれいに
ラインを引きました。



立派な駐車場が完成！！

駐車場係長のA生の学び イベント当日



イベント中ずっと駐車場で車の
誘導を行う中で

あるお客さんから
「足が悪いから体育館の近くがいい」

臨機応変に体育館前に誘導

駐車する場所について、お年寄りや体の不自由な人への配慮がたいなかった。
また、車が通るところと入場者が歩くところと同じだったから、車とスレスレ
で歩いていて危なかった。車と歩行者の通い道を分けるべきだった・・・。

来場者との関わりから、他者理解の大切さを実感を伴って学んだ姿。



わかほだよ！全員集合 当日



駐車場係長のA生の学び ふり返し



ポスターセッションで自分の学びを発表

**どうしてそんなに若穂のためにと思えるの？
(参会者からの質問)**

僕は将来車に関わる仕事をしたいと思っている。自分的には若穂は活気が少ないと感じていて、もっと若穂を活気づけたいと思っているし、地域の人もそれを求めている。その中で、駐車場係なら自分の力を発揮して活躍できると思ったし、若穂を活気づけられると思った。

**自分の将来のビジョンと地域への願いを深め、重ねる姿。
自己理解の深まり 自己肯定感の高まり**

“地域と共に”学びを創っていくために・・・

- ・生徒の願いを大切に,「地域の願い＝必要感」を出会わせる。
- ・地域とのかかわりの中で「本物」との出会いや「深い学び」が生まれる。
- ・教師は生徒の願いと地域の願いをつなぎ, 本物との出会いや地域の方との対話をコーディネートする。

